

UFSMAⅡ 第1回推進会議（キックオフ）

ビッグデータ・AI解析に基づく地域営農支援システムの高度利用による さとうきびスマート産地モデルの実証（畑4H7）

さとうきびスマート農業の普及促進には、地域全体での取り組み（産地形成）が重要になります。本推進会議は、南大東村におけるスマート農業プロジェクトUFSMAⅡ（令和4年度農研機構委託事業）の開始に当たり、その内容を関係者に広く周知して意見をいただき、実証効果を高めるとともに、沖縄におけるスマート農業推進の機運を高めることをねらいとしております。

日時 令和4年5月24日（火） 14:00—17:30

場所 琉球大学研究者交流施設・50周年記念館 多目的室
オンライン参加も可能

議事

開会の辞

プロジェクトのキックオフに当たって（10分）

川満 芳信（実証代表者；琉球大学）

第一部 UFSMAⅡによるスマート産地モデルの形成

わが国のスマート農業の現状と課題（40分）

外部講師（農林水産省予定）

UFSMAⅡの目指すもの；プロジェクトの紹介（40分）

渡邊 健太（琉球大学）

南大東さとうきびスマート産地モデル実証コンソーシアムの紹介（10分）

第二部 実証する個別スマート農業技術

地域営農支援システムの高度利用によるスマート産地モデルの形成（15分）

銘苅 幸夫（（株）ユニバーサルブレインシステム）

さとうきびの糖度予測とICTによる糖収量最大化の試み（15分）

平良 英三（琉球大学）

微気象データに基づくスマート灌水による増収・高品質化（15分）

池田 剛（（株）エーディエス）

渡邊 健太（琉球大学）

GNSS自動操舵機械化体系およびその低炭素化（15分）

赤地 徹・新里良章（NPO 亜熱帯バイオマス利用研究センター）

ドローンによるハリガネムシフェロモンチューブ空中散布（15分）

玉城 豊（（株）くみき）

第三部 意見交換ととりまとめ

スマート農業の普及に向けた意見交換

UFSMAⅡへの期待 金川 均（実証生産者代表）

相原 貴之（PO；農研機構）

閉会の辞

UFSMA II 第1回 推進会議（キックオフ）参加申込書

申込日 令和 年 月 日

(申込先) 川満 芳信・渡邊 健太

メールアドレス : kawamitu@agr.u-ryukyu.ac.jp
kentaw19890309@yahoo.co.jp

FAX : 098-895-8734

下記の必要事項を記入して、
左記申込先までメールまたは
FAX でお申し込みください。

フリガナ			
氏 名			
フリガナ			
所 属			
フリガナ			
住 所	〒		
電 話		携 帯 電 話	
メールアドレス			
F A X			
参加方法*	会 場	オ ン ラ イ ン	

(お問合せ) 川満 芳信・渡邊 健太

〒 903-0125 沖縄県中頭郡西原町字千原 1 番地 琉球大学農学部

電話 : 098-895-8754

メールアドレス : kawamitu@agr.u-ryukyu.ac.jp、kentaw19890309@yahoo.co.jp

*会場の都合とコロナ対策により、**会場参加者数は30名**（関係者除く）とさせていただきます。
超過した場合はオンライン参加に変更させていただきますのでご了承下さい（希望される場合）。
「会場」参加希望の方で、オンラインに変更になってもよい方は「会場」と「オンライン」の両方に○をつけて下さい。

申込み締切 : 令和4年5月20日（金） 17 : 00

会場（50周年記念館）への地図



50周年記念館の外観



駐車場右手奥の急坂を上ると建物の入口が見えてきます